

水稲用初・中期一発除草剤

フルパワー[®]MX

1キロ粒剤・ジャンボ[®]



ピラクロニル・フルセツスルフロンのメソトリオン粒剤



1キロ粒剤



ジャンボ

パワー炸裂!!



コウキヤガラ



ミスガツリ



ウリカワ



ノビエ



ホタルイ



オモダカ



ヒルムシロ



セリ



クログワイ

特長

- 3.5葉期までのノビエにすぐれた効果
- 大きな広葉雑草にも有効
- SU抵抗性雑草にもすぐれた残効性
コナギ(4葉期まで)・ホタルイ(3葉期まで)
- 田植同時処理が可能な一発剤(1キロ粒剤)

使用例

(1キロ粒剤の場合)

移植水稲の場合



直播水稲の場合



※地域、作型、気象条件、前処理剤の使用時期や残効期間により、雑草の発生状況は異なります。

®は登録商標です。

フルパグーMX 1キロ粒剤・ジャンボ

適用雑草と使用方法

農林水産省登録第23425号 有効成分：ピラクロニル2.0%、フルセトスルフロン0.20%、メソトリオン0.90% 人畜毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）

1キロ粒剤	作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量	本剤の使用回数	使用方法
	移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ、ウリカワ、 クログワイ、オモダカ、ヒルムシロ、セリ、コウキヤガラ、 エゾノサヤカグサ、シズイ、アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時 移植直後～ノビエ3.5葉期 但し収穫60日前まで	1kg	1回	田植同時 散布機 で施用
	直播水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3.5葉期 但し収穫60日前まで			湛水散布 または 無人航空機 による散布

ピラクロニルを含む農薬の総使用回数:2回以内、フルセトスルフロンを含む農薬の総使用回数:2回以内、メソトリオンを含む農薬の総使用回数:2回以内

農林水産省登録第23767号 有効成分：ピラクロニル4.0%、フルセトスルフロン0.40%、メソトリオン1.8% 人畜毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）

ジャンボ	作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量	本剤の使用回数	使用方法
	移植水稲	一年生雑草 及び 多年生広葉雑草、エゾノサヤカグサ、アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後1日～ノビエ3.5葉期 但し収穫60日前まで	小包装 (パック) 10個 (500g)	1回	水田に小包装 (パック)のまま 投げ入れる
	直播水稲	一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ、ウリカワ、ヒルムシロ、セリ	稲1葉期～ノビエ3.5葉期 但し収穫60日前まで			

ピラクロニルを含む農薬の総使用回数:2回以内、フルセトスルフロンを含む農薬の総使用回数:2回以内、メソトリオンを含む農薬の総使用回数:2回以内

使用のポイント



代かき
田面が均一になるように、
ていねいに代かきをしてく
ださい。



水管理
散布後少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(3～5
cm)を保ち、田面を露出させないようにしてください。
また、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。



砂質土壌の水田や極端
な漏水田(減水深2cm/
日以上)では使用しない
でください。



湛水深
湛水散布または無人航空機で散布する時は水の出入りを止めて、
湛水のまま田面に均一に散布してください。(1キロ粒剤)
散布時は水の出入りを止めて、5～6cmの水深にしてください。(ジャンボ)



浮遊物(ジャンボ剤)
藻類・表層はく離などの浮遊物が多い条件下では、
拡散が不十分となり部分的な効果不足や薬害が
生じることがあるので、使用をさけてください。



軟弱苗を移植したとき、苗の活着
が不十分なときや、極端な浅植え
の水田、および浮き苗の多い水田
では使用しないでください。

梅雨期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は除草効果が低下することがあるので使用をさけてください。

田植同時処理のポイント

- ・土の戻りが極端に悪い圃場では田植同時処理はさけてください。
- ・移植後は速やかに入水し、7日間は止め水管理してください。
- ・ひたひた状態の湛水状態で移植してください。
- ・田植同時処理後に補植はしないでください。
- ・適正な移植深度となるように田植機を調整してください。

使用上の注意事項

【2剤型共通の使用上の注意事項】

- 本剤の使用時期は、移植水稲に使用する場合はノビエの3.5葉期まで、直播水稲に使用する場合は稲の1葉期からノビエの3.5葉期までなので、時期を失ないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。各種雑草の散布適期は右の通りです。
- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く生育段階によって効果にフレが出るので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用してください。
- 前処理剤との体系で使用する場合には、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失ないように適期に散布してください。
- 稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので、使用をさけてください。
- 散布後数日間著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがあるが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 本剤はその殺草特性からいぐさ、れんこん、せり、くわい等の生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合には、十分注意してください。
- 散布後の水田水を他の作物に灌水しないでください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるようにしてください。

【1キロ粒剤の使用上の注意事項】

- 散布後の低温および急激な気温の上昇により薬害が発生するおそれがあるので、十分注意してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 無人航空機による散布の注意事項は、商品ラベルを参照してください。

【ジャンボの使用上の注意事項】

- 本剤は小包装(パック)のまま10アール当り10個の割合で水田に均等に投げ入れてください。
- パックに使用しているフィルムは水溶性なので、ぬれた手で作業したり、降雨で破袋することがないように注意してください。

【散布適期】

移植水稲			
雑草名	1キロ粒剤	ジャンボ	
ホタルイ	3葉期まで	4葉期まで	
ヘラオモダカ		3葉期まで	3葉期まで
ミズガヤツリ			
ウリカワ			
オモダカ		発生始期まで	
クログワイ、コウキヤガラ		草丈10cmまで	
シズイ		草丈3cmまで	
エゾノサヤカグサ		2葉期まで	
ヒルムシロ		発生期まで	
セリ		再生前～再生始期まで	
アオミドロ・藻類による表層はく離		発生前まで	

直播水稲		
雑草名	1キロ粒剤	ジャンボ
ホタルイ	3葉期まで	3葉期まで
ミズガヤツリ		
ウリカワ	2葉期まで	
ヒルムシロ		発生期まで
セリ		再生前～再生始期まで

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●小児の手の届く所には置かないでください。 ●空袋は圃場などに放置せず適切に処理してください。